

平成21年度 神奈川県児童・生徒の問題行動等調査 調査結果一覧 [確定値]

調査内容（調査対象）

- 1 暴力行為の状況（公立小・中・中等教育・高等学校）
- 2 いじめの状況（公立小・中・中等教育・高・特別支援学校）
- 3 不登校児童・生徒の状況（公立小・中・中等教育学校）
- 4 長期欠席者・不登校生徒の状況（公立高等学校）
- 5 中途退学者等の状況（公立高等学校）
- 6 児童・生徒の自殺の状況（公立小・中・中等教育・高等学校）
- 7 出席停止の状況（公立小・中・中等教育学校）
- 8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

平成22年10月19日

神奈川県教育委員会



もっと、話そうよ。大切な家族だから。

ファミリー・コミュニケーション運動 |

検索

1 暴力行為の状況【公立小・中（中等教育学校を含む）高等学校】

(1-1)暴力行為の発生状況

ア 合計(対教師暴力・生徒間暴力・対人暴力・器物損壊)

区分	学校総数 (校)	学校内				学校外				計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童生 徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童生 徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童生 徒数(人)
小学校	863	217	25.1	1,228	830	42	4.9	71	78	1,299	908
中学校	416	361	86.8	6,128	4,043	201	48.3	576	703	6,704	4,746
高等学校	160	117	73.1	562	613	20	12.5	24	36	586	649
計	1,439	695	48.3	7,918	5,486	263	18.3	671	817	8,589	6,303

イ 対教師暴力

区分	学校総数 (校)	学校内						学校外						計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童生 徒数(人)	被害教師 数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童生 徒数(人)	被害教師 数(人)	発生件数(件)	
				病院						病院				病院	
小学校	863	83	9.6	162	18	117	124	0	0.0	0	0	0	0	162	18
中学校	416	230	55.3	934	292	729	768	10	2.4	11	7	11	12	945	299
高等学校	160	45	28.1	66	2	65	63	0	0.0	0	0	0	0	66	2
計	1,439	358	24.9	1,162	312	911	955	10	0.7	11	7	11	12	1,173	319

ウ 生徒間暴力

区分	学校総数 (校)	学校内						学校外						計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童生 徒数(人)	被害児童生 徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童生 徒数(人)	被害児童生 徒数(人)	発生件数(件)	
				病院						病院				病院	
小学校	863	148	17.1	697	106	564	611	36	4.2	54	9	73	46	751	115
中学校	416	326	78.4	2,768	720	2,804	2,564	167	40.1	473	181	699	541	3,241	901
高等学校	160	98	61.3	262	33	371	280	16	10.0	19	9	38	19	281	42
計	1,439	572	39.7	3,727	859	3,739	3,455	219	15.2	546	199	810	606	4,273	1,058

エ 対人暴力

区分	学校総数 (校)	学校内						学校外						計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童生 徒数(人)	被害者数 (人)	発生件数 (校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童生 徒数(人)	被害者数 (人)	発生件数(件)	
				病院						病院				病院	
小学校	863	4	0.5	4	2	9	4	10	1.2	17	2	14	17	21	4
中学校	416	27	6.5	20	5	18	9	56	13.5	92	39	141	91	112	44
高等学校	160	2	1.3	2	1	2	2	5	3.1	5	4	6	5	7	5
計	1,439	33	2.3	26	8	29	15	71	4.9	114	45	161	113	140	53

オ 器物損壊

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童生 徒数(人)
小学校	863	118	13.7	365	369
中学校	416	295	70.9	2,406	1,734
高等学校	160	85	53.1	232	245
計	1,439	498	34.6	3,003	2,348

ア～オともに

(注1)学校総数は、平成21年度学校基本調査の数値。高等学校の学校数は、全日制、定時制及び併置校の合計数。

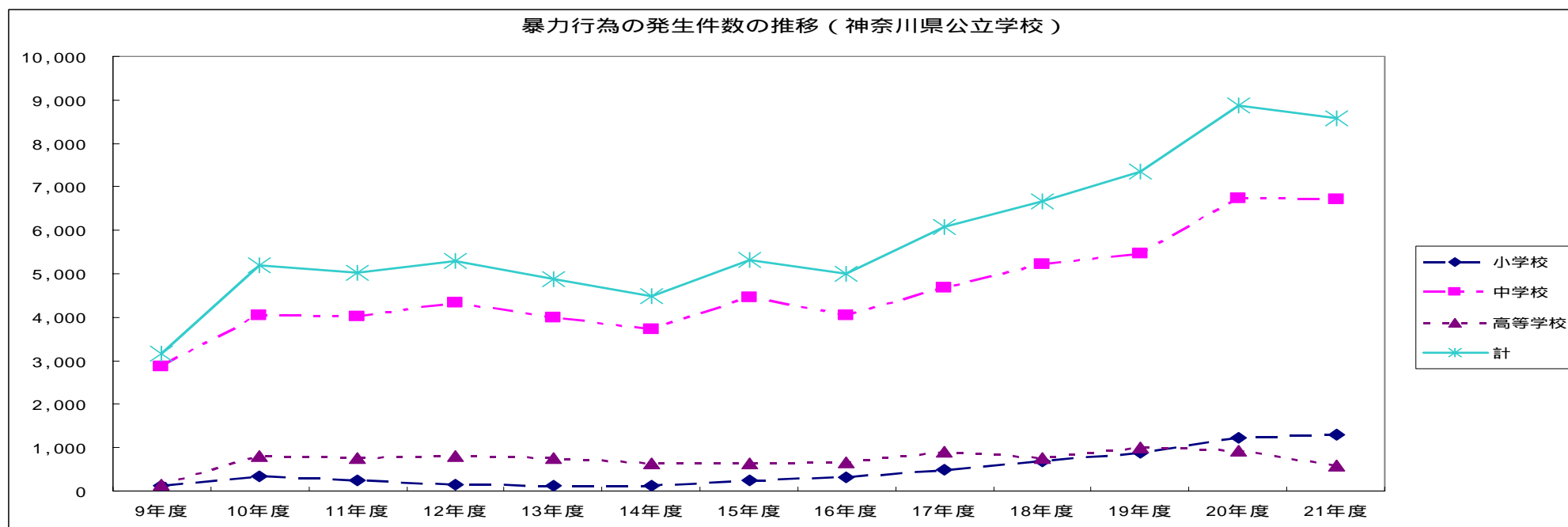
(注2)発生学校数は、のべ数。発生件数のうち 病院の欄は、調査時点で学校が把握している情報に基づき、当該暴力行為により被害者が病院で治療した件数を、発生件数の内数として計上。

(注3)「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」欄の加害生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注4)「合計」欄の発生学校数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

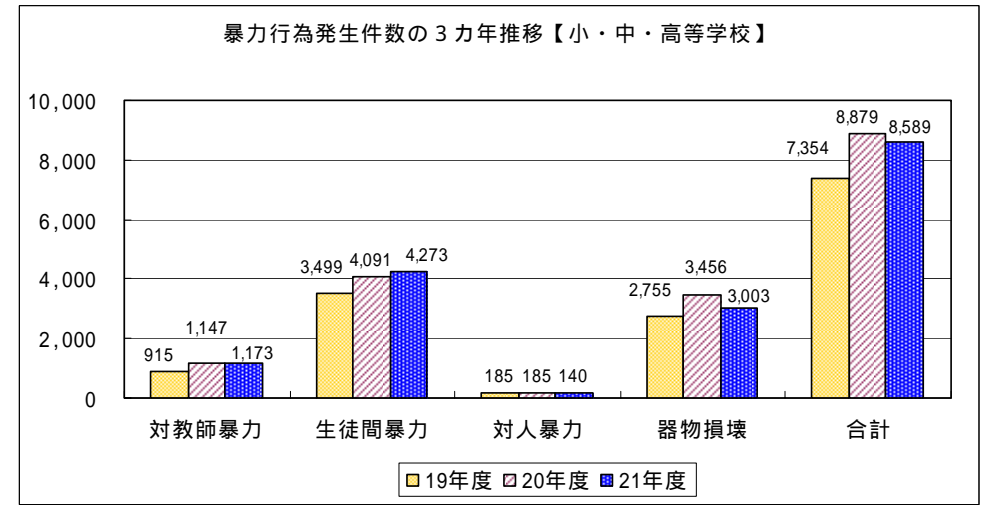
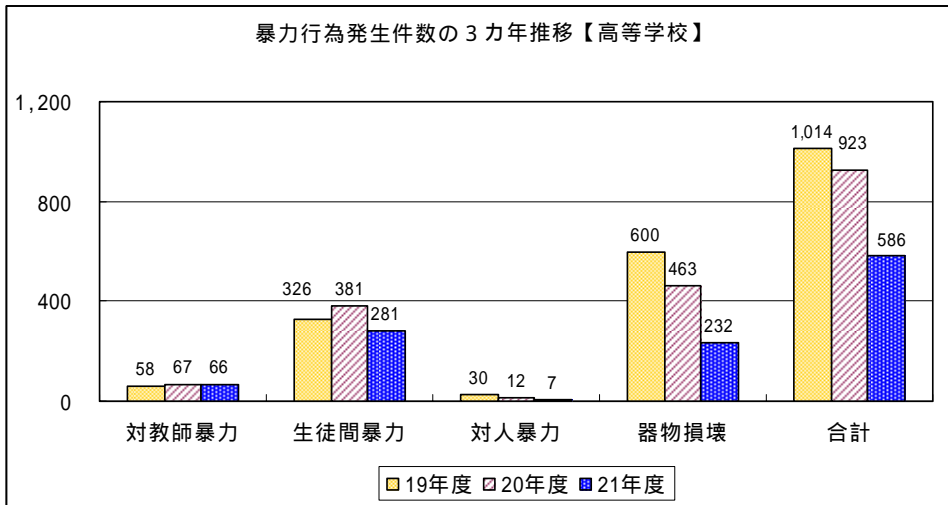
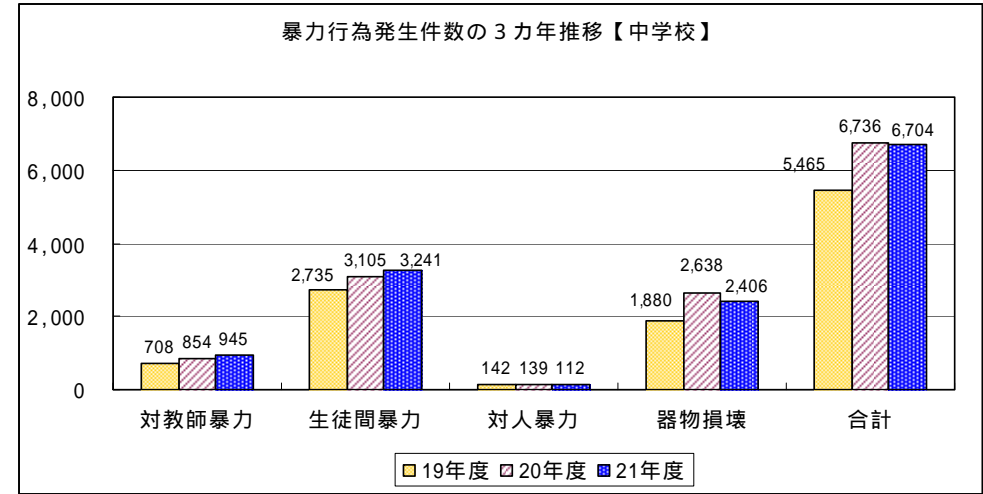
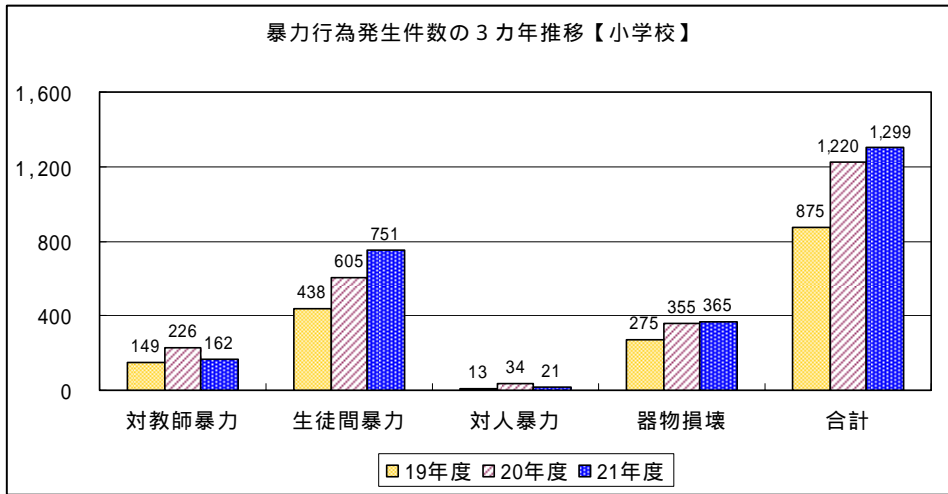
(注5)「合計」欄の加害児童生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに、1人の加害児童生徒が複数の形態の加害児童生徒として計上されている場合、実数(1人)として扱っているため、(1-2)学年別・男女別加害児童生徒数の数値と一致しない。

(参考1)
暴力行為の発生件数の推移



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
小学校	132	348	237	151	115	132	237	318	501	695	875	1,220	1,299
中学校	2,871	4,035	4,027	4,345	4,006	3,727	4,453	4,032	4,688	5,214	5,465	6,736	6,704
高等学校	159	811	751	799	754	627	631	657	899	754	1,014	923	586
計	3,162	5,194	5,015	5,295	4,875	4,486	5,321	5,007	6,088	6,663	7,354	8,879	8,589

(参考2)
暴力行為の発生件数(学校種・形態別)の3カ年推移



(1-2) 学年別・男女別加害児童生徒数

区分	小学校							中学校				高等学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
男子	54	96	115	196	200	425	1,086	1,581	2,077	1,997	5,655	368	171	102	641	7,382
女子	2	6	4	8	11	29	60	94	170	217	481	60	23	3	86	627
計	56	102	119	204	211	454	1,146	1,675	2,247	2,214	6,136	428	194	105	727	8,009

(注)「計」の欄は、(1-1)暴力行為の発生状況の「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」に計上された加害児童生徒数の数値を合計したものと一致している。

(1-3) 加害児童生徒に対する学校の措置状況

区分	退学・転学						停学			出席停止			自宅学習 自宅謹慎等			訓告			計			加害児童生徒全体に占める割合(%)			加害児童生徒数 (再掲)		
	懲戒退学			その他																							
	学校		小計	学校		小計																			学校		小計
	内	外		内	外		内	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内	外									
小学校	-	-	-	1	0	1	-	-	-	0	0	0	-	-	-	1	3	4	2	3	5	0.2	3.8	0.6	830	78	908
中学校	-	-	-	6	10	16	-	-	-	4	0	4	-	-	-	53	2	55	63	12	75	1.6	1.7	1.6	4,043	703	4,746
高等学校	0	0	0	28	0	28	3	0	3	-	-	-	482	28	510	5	1	6	518	29	547	84.5	80.6	84.3	613	36	649

(注1)「退学・転学」中のその他とは、勧奨・申し出による退学及び転学である。

(注2)「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則13条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等は含まれない。

(1-4) 加害児童生徒に対する関係機関の措置状況

区分	警察の補導			家庭裁判所の 保護的措置			少年刑務所への 入所			少年院への入院			保護観察			児童自立支援施設への入所			児童相談所			計			加害児童生徒全体に占める割合(%)		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計			
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	5	1	6	8	1	9	1.0	1.3	1.0	
中学校	108	102	210	117	43	160	0	0	0	16	13	29	61	25	86	32	4	36	49	9	58	383	196	579	9.5	27.9	12.2
高等学校	2	2	4	1	4	5	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	8	11	0.5	22.2	1.7	

(注1)最終的な措置が確定している場合は該当する措置、最終的な措置が確定していない場合は年度末現在の状況を計上。

(注2)「家庭裁判所の保護的措置」には、審判不開始、不処分のほか、調査中、審判中のものが含まれる。

(1-5)加害児童生徒に対する学校の対応

ア 指導した者

区分	学級担任や他の教職員が指導			養護教諭が指導			校長、教頭が指導			スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリング			その他の者が指導		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	928	72	1,000	240	14	254	466	24	490	84	1	85	85	14	99
中学校	5,012	703	5,715	268	18	286	904	111	1,015	122	18	140	125	53	178
高等学校	598	41	639	33	0	33	549	37	586	30	3	33	27	1	28

イ 連携した機関等

区分	警察等の刑事司法機関等と連携した対応			児童相談所等の福祉機関等と連携した対応			病院等の医療機関等と連携した対応			その他の専門的な関係機関等と連携した対応			地域の人材や団体等と連携した対応		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	11	11	22	31	7	38	24	3	27	43	8	51	19	3	22
中学校	455	284	739	118	30	148	159	21	180	53	29	82	39	21	60
高等学校	7	7	14	0	1	1	7	0	7	3	2	5	0	0	0

ウ 指導等の内容

区分	被害者等(被害者の関係者を含む)に対する謝罪指導			友人関係を改善するための指導			ルールの徹底や規範意識を醸成するための指導			個別に学習支援			当該児童生徒が意欲を持って活動できる場を用意		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	623	66	689	512	51	563	699	51	750	152	12	164	245	14	259
中学校	3,913	457	4,370	1,812	312	2,124	3,572	504	4,076	197	19	216	420	82	502
高等学校	380	38	418	248	38	286	563	38	601	197	15	212	68	5	73

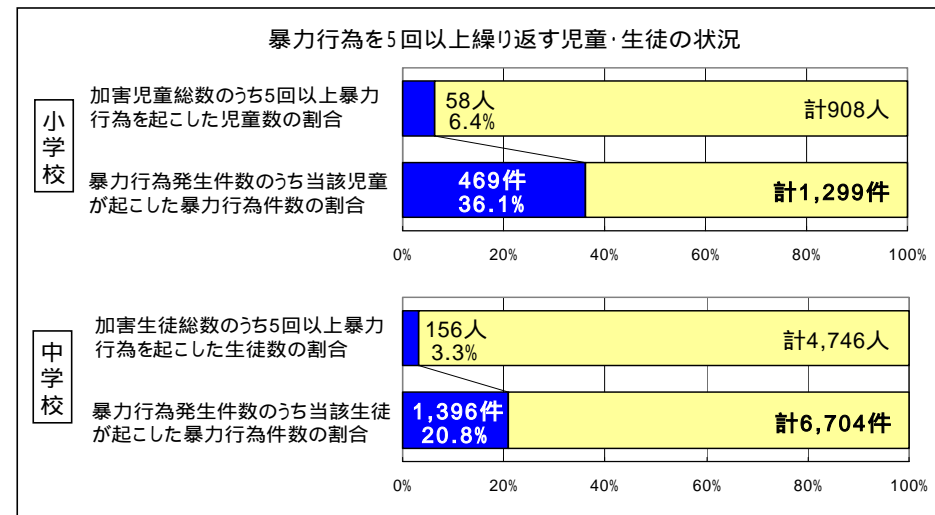
区分	教職員との関係改善			保護者の協力を求めて、家族関係等の改善・調整			その他		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外	
小学校	166	9	175	359	26	385	10	2	12
中学校	637	58	695	1,753	339	2,092	45	19	64
高等学校	93	4	97	196	19	215	6	0	6

ア、イ、ウともに
 (注1)複数選択可。
 (注2)「連携した機関等」には、当該機関の関係団体や関係者を含む。
 なお、「警察等の刑事司法機関等と連携した対応」には「サポートチーム」の取組などを含む。

(1-6) 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童生徒の状況

ア 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童生徒数等

	小学校	中学校	高等学校
該当児童生徒数	58	156	0
該当児童生徒が起こした暴力行為発生件数	469	1,396	0
内訳	対教師暴力	415	0
	生徒間暴力	508	0
	対人暴力	41	0
	器物損壊	432	0
加害児童生徒数のうち該当児童生徒の割合	6.4	3.3	0.0
(再掲) 当該学年における加害児童生徒数	908	4,746	649
暴力発生件数のうち該当児童生徒が起こした割合	36.1	20.8	0.0
(再掲) 暴力行為発生件数	1,299	6,704	586



(参考)

【小学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
該当児童生徒数	2	0	7	0	7	0	14	0	10	1	17	0	57	1
該当児童生徒が起こした暴力行為発生件数	22	0	77	0	54	0	91	0	97	5	123	0	464	5
内訳	対教師暴力	10	0	13	0	12	0	9	0	7	13	0	64	1
	生徒間暴力	7	0	63	0	33	0	65	0	54	57	0	279	4
	対人暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	0	11	0
	器物損壊	5	0	1	0	9	0	17	0	30	48	0	110	0

【中学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		計			
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計	
該当児童生徒数	33	1	57	3	58	4	148	8	156	
該当児童生徒が起こした暴力行為発生件数	224	5	537	21	573	36	1,334	62	1,396	
内訳	対教師暴力	50	3	147	11	191	13	388	27	415
	生徒間暴力	102	2	238	7	145	14	485	23	508
	対人暴力	12	0	9	2	17	1	38	3	41
	器物損壊	60	0	143	1	220	8	423	9	432

イ 繰り返し暴力を起こす理由として考えられる要因

		小学校		中学校		計	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
本人の問題	本人に粗暴的な性格が見受けられる	44	75.9	147	94.2	191	89.3
	本人の規範意識が低いと思われる	44	75.9	146	93.6	190	88.8
家庭の問題	養育放棄(ネグレクト)が背景にあるように思われる	10	17.2	22	14.1	32	15.0
	ネグレクト以外の児童虐待が背景にあるように思われる	10	17.2	8	5.1	18	8.4
	家族関係のなかでのストレスや葛藤がある	36	62.1	83	53.2	119	55.6
学校の問題	友達との人間関係をうまく構築できない	34	58.6	73	46.8	107	50.0
	教員との信頼関係が崩れたからだと思われる	14	24.1	58	37.2	72	33.6
	校内での非行グループ化が背景にある	1	1.7	85	54.5	86	40.2
	卒業生や校外の非行グループとの繋がりが背景にある	3	5.2	70	44.9	73	34.1
	授業を理解できないことが原因と思われる	24	41.4	85	54.5	109	50.9
その他	その他	8	13.8	13	8.3	21	9.8

(注1)複数回答のため、回答数の合計は該当児童生徒数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における加害児童生徒数に対する割合。

2 いじめの状況【公立小・中（中等教育学校を含む）・高・特別支援学校】

(2-1)いじめの認知学校数・認知件数

区分	公立学校総数: A(校)	認知学校数: B(校)	比率: B/A×100(%)	認知件数: C(件)	1校あたりの認知 件数:C/A(件)	認知していない 学校数:D(校)	比率: D/A×100(%)
小学校	863	359	41.6	1,198	1.4	504	58.4
中学校	416	356	85.6	2,256	5.4	60	14.4
高等学校	185	70	37.8	115	0.6	115	62.2
特別支援学校	42	6	14.3	11	0.3	36	85.7
計	1,506	791	52.5	3,580	2.4	715	47.5

(注1)いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うものとする。
「いじめ」とは、「当該児童生徒が一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。
なお、起こった場所は学校内外を問わない。

(注2)調査対象:公立小・中・高等・特別支援学校

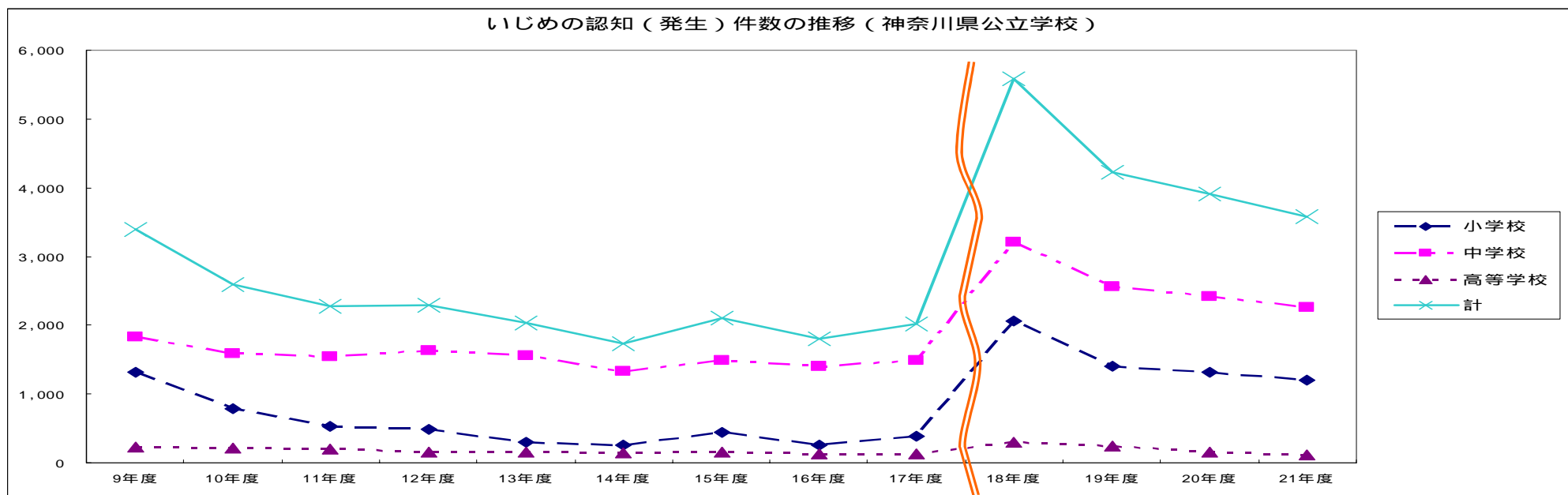
(注3)学校総数は、高等学校の全定併置校を全日制、定時制をそれぞれ1校(計2校)として計上しているため、学校基本調査の数値と一致しない。

(2-2)いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校			
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	計
男子	26	73	72	134	151	181	637	591	431	260	1,282	50	18	7	75
女子	18	42	50	95	169	187	561	472	339	163	974	25	15	0	40
計	44	115	122	229	320	368	1,198	1,063	770	423	2,256	75	33	7	115

区分	特別支援学校																合計
	小学部							中学部				高等部				計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計		
男子	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	5	1	3	1	5	10	2,004
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1,576
計	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	5	1	4	1	6	11	3,580

(参考)
いじめの認知(発生)件数の推移



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
小学校	1,315	787	534	489	303	254	444	252	393	2,068	1,397	1,320	1,198
中学校	1,836	1,592	1,542	1,635	1,556	1,328	1,493	1,405	1,495	3,209	2,569	2,421	2,256
高等学校	232	209	195	162	164	145	156	136	126	294	244	154	115
特別支援学校	13	7	8	12	4	3	6	11	5	9	11	14	11
計	3,396	2,595	2,279	2,298	2,027	1,730	2,099	1,804	2,019	5,580	4,221	3,909	3,580

(2-3)いじめの現在の状況

区分	解消しているもの		一定の解消関係が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校への転学、退学等		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	837	69.9	258	21.5	67	5.6	36	3.0	1,198	100
中学校	1,598	70.8	484	21.5	142	6.3	32	1.4	2,256	100
高等学校	93	80.9	14	12.2	1	0.9	7	6.1	115	100
特別支援学校	4	36.4	6	54.5	1	9.1	0	0.0	11	100
計	2,532	70.7	762	21.3	211	5.9	75	2.1	3,580	100

(2-4) いじめの発見のきっかけ

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学校の教職員等が発見	447	37.3	935	41.4	44	38.3	6	54.5	1,432	40.0
学級担任が発見	404	33.7	579	25.7	15	13.0	4	36.4	1,002	28.0
学級担任以外の教職員が発見 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	31	2.6	215	9.5	14	12.2	2	18.2	262	7.3
養護教諭が発見	6	0.5	35	1.6	7	6.1	0	0.0	48	1.3
スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	4	0.3	10	0.4	0	0.0	0	0.0	14	0.4
アンケート調査など学校の取組により発見	2	0.2	96	4.3	8	7.0	0	0.0	106	3.0
学校の教職員等以外からの情報により発見	751	62.7	1,321	58.6	71	61.7	5	45.5	2,148	60.0
本人からの訴え	238	19.9	684	30.3	48	41.7	1	9.1	971	27.1
当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	351	29.3	411	18.2	13	11.3	2	18.2	777	21.7
児童生徒(本人を除く)からの情報	80	6.7	129	5.7	9	7.8	1	9.1	219	6.1
保護者(本人の保護者を除く)からの情報	79	6.6	74	3.3	0	0.0	1	9.1	154	4.3
地域住民からの情報	0	0.0	12	0.5	0	0.0	0	0.0	12	0.3
学校以外の関係機関(相談機関等を含む)からの情報	1	0.1	7	0.3	0	0.0	0	0.0	8	0.2
その他(匿名による通報など)	2	0.2	4	0.2	1	0.9	0	0.0	7	0.2
計	1,198	100	2,256	100	115	100	11	100	3,580	100

(注)「学校の教職員等が発見」が「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-5) いじめられた児童生徒の相談状況

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	779	65.0	1,505	66.7	76	66.1	4	36.4	2,364	66.0
学級担任以外の教職員に相談 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	227	18.9	492	21.8	36	31.3	1	9.1	756	21.1
養護教諭に相談	96	8.0	179	7.9	19	16.5	0	0.0	294	8.2
スクールカウンセラー等の相談員に相談	63	5.3	204	9.0	10	8.7	0	0.0	277	7.7
学校以外の相談機関に相談(電話相談やメール等も含む)	33	2.8	53	2.3	3	2.6	0	0.0	89	2.5
保護者や家族等に相談	518	43.2	680	30.1	26	22.6	4	36.4	1,228	34.3
友人に相談	66	5.5	178	7.9	7	6.1	1	9.1	252	7.0
その他(地域の人など)	3	0.3	12	0.5	1	0.9	0	0.0	16	0.4
誰にも相談していない	65	5.4	164	7.3	11	9.6	1	9.1	241	6.7
いじめの認知件数	1,198		2,256		115		11		3,580	

(注)「学校の教職員等が発見」が「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-6)いじめの態様

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしからい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	800	66.8	1,384	61.3	77	67.0	5	45.5	2,266	63.3
仲間はずれ、集団による無視をされる	323	27.0	382	16.9	18	15.7	0	0.0	723	20.2
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	263	22.0	421	18.7	30	26.1	4	36.4	718	20.1
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	80	6.7	187	8.3	11	9.6	1	9.1	279	7.8
金品をたかられる	26	2.2	74	3.3	11	9.6	3	27.3	114	3.2
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	80	6.7	211	9.4	10	8.7	0	0.0	301	8.4
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	64	5.3	154	6.8	10	8.7	0	0.0	228	6.4
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	19	1.6	161	7.1	17	14.8	0	0.0	197	5.5
その他	32	2.7	41	1.8	4	3.5	0	0.0	77	2.2
いじめの認知件数	1,198		2,256		115		11		3,580	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-7)いじめの児童生徒への対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	1,008	84.1	1,952	86.5	86	74.8	9	81.8	3,055	85.3
養護教諭が状況を聞く	136	11.4	123	5.5	8	7.0	0	0.0	267	7.5
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	50	4.2	52	2.3	1	0.9	0	0.0	103	2.9
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う	23	1.9	39	1.7	4	3.5	0	0.0	66	1.8
学級担任や他の教職員が指導	803	67.0	1,757	77.9	79	68.7	8	72.7	2,647	73.9
養護教諭が指導	107	8.9	87	3.9	9	7.8	0	0.0	203	5.7
校長、教頭が指導	311	26.0	60	2.7	58	50.4	0	0.0	429	12.0
別室指導	275	23.0	333	14.8	48	41.7	3	27.3	659	18.4
停学・退学処分	-	-	-	-	1	0.9	0	0.0	1	0.0
グループ替えや席替え、学級替え等	210	17.5	115	5.1	5	4.3	1	9.1	331	9.2
出席停止	0	0.0	0	0.0	-	-	-	-	0	0.0
保護者への報告	654	54.6	1,450	64.3	64	55.7	6	54.5	2,174	60.7
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	530	44.2	1,175	52.1	57	49.6	2	18.2	1,764	49.3
児童相談所、警察等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	17	1.4	52	2.3	1	0.9	1	9.1	71	2.0
その他	14	1.2	11	0.5	8	7.0	1	9.1	34	0.9
いじめの認知件数	1,198		2,256		115		11		3,580	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-8) いじめられた児童生徒への対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	1,081	90.2	2,088	92.6	107	93.0	11	100.0	3,287	91.8
養護教諭が状況を聞く	207	17.3	301	13.3	26	22.6	0	0.0	534	14.9
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	92	7.7	268	11.9	13	11.3	1	9.1	374	10.4
学級担任や他の教職員が継続的にケアを行う	492	41.1	1,197	53.1	84	73.0	8	72.7	1,781	49.7
養護教諭が継続的に面談しケアを行う	133	11.1	200	8.9	18	15.7	0	0.0	351	9.8
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行う	55	4.6	194	8.6	12	10.4	0	0.0	261	7.3
別室を提供したり、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保	112	9.3	227	10.1	11	9.6	1	9.1	351	9.8
緊急避難としての欠席	61	5.1	67	3.0	7	6.1	1	9.1	136	3.8
他の児童生徒に対し、助力・支援を個別に依頼	195	16.3	228	10.1	17	14.8	0	0.0	440	12.3
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施	184	15.4	668	29.6	14	12.2	0	0.0	866	24.2
グループ替えや席替え、学級替え等	270	22.5	152	6.7	9	7.8	1	9.1	432	12.1
当該いじめについて教育委員会と連携して対応	44	3.7	41	1.8	0	0.0	0	0.0	85	2.4
児童相談所等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	19	1.6	48	2.1	1	0.9	0	0.0	68	1.9
その他	23	1.9	16	0.7	2	1.7	0	0.0	41	1.1
いじめの認知件数	1,198		2,256		115		11		3,580	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-9) 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
職員会議等を通じていじめ問題について教職員間で共通理解を図った	752	87.1	380	91.3	120	64.9	19	45.2	1,271	84.4
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	785	91.0	380	91.3	83	44.9	24	57.1	1,272	84.5
児童・生徒会活動を通じて、いじめの問題を考えさせたり、生徒同士の人間関係や仲間作りを促進した	525	60.8	290	69.7	70	37.8	14	33.3	899	59.7
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった	534	61.9	307	73.8	115	62.2	13	31.0	969	64.3
いじめ問題に対応するため、校内組織の整備など教育相談体制の充実を図った	488	56.5	274	65.9	106	57.3	10	23.8	878	58.3
教育相談の実施について、必要に応じて教育センターなどの専門機関と連携を図るとともに、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	273	31.6	160	38.5	43	23.2	9	21.4	485	32.2
学校におけるいじめへの対応方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう務めた	145	16.8	82	19.7	17	9.2	1	2.4	245	16.3
P T Aや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	83	9.6	55	13.2	5	2.7	0	0.0	143	9.5
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った	96	11.1	52	12.5	4	2.2	2	4.8	154	10.2
その他	13	1.5	7	1.7	6	3.2	1	2.4	27	1.8
学校総数	863		416		185		42		1,506	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2 - 10)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法

【いじめを認知した学校】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
アンケート調査の実施	142	39.6	271	76.1	40	57.1	1	16.7	454	57.4
個別面談の実施	290	80.8	344	96.6	61	87.1	5	83.3	700	88.5
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	145	40.4	164	46.1	3	4.3	1	16.7	313	39.6
家庭訪問	164	45.7	254	71.3	9	12.9	2	33.3	429	54.2
その他	45	12.5	15	4.2	6	8.6	2	33.3	68	8.6
いじめを認知した学校数	359		356		70		6		791	

(注1)複数回答のため、学校数の合計はいじめを認知した学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

【いじめを認知していない学校】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
アンケート調査の実施	171	33.9	36	60.0	44	38.3	6	16.7	257	35.9
個別面談の実施	353	70.0	53	88.3	80	69.6	21	58.3	507	70.9
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	274	54.4	30	50.0	7	6.1	14	38.9	325	45.5
家庭訪問	280	55.6	32	53.3	5	4.3	17	47.2	334	46.7
その他	65	12.9	4	6.7	12	10.4	6	16.7	87	12.2
いじめを認知していない学校数	504		60		115		36		715	

(注1)複数回答のため、学校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

【合計】

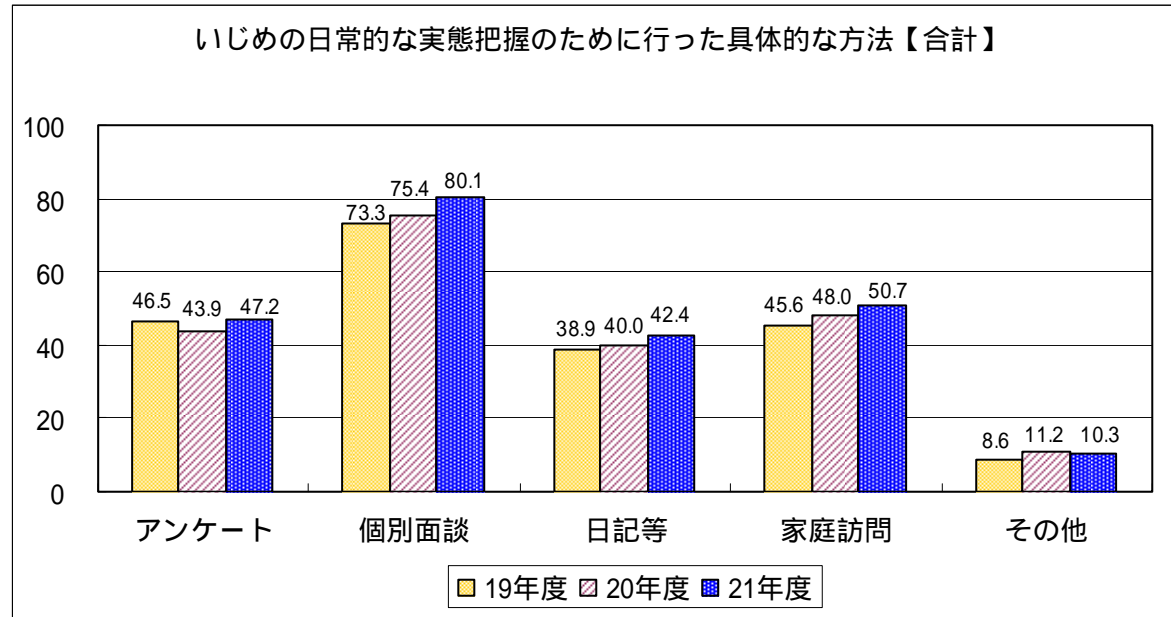
区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
アンケート調査の実施	313	36.3	307	73.8	84	45.4	7	16.7	711	47.2
個別面談の実施	643	74.5	397	95.4	141	76.2	26	61.9	1,207	80.1
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	419	48.6	194	46.6	10	5.4	15	35.7	638	42.4
家庭訪問	444	51.4	286	68.8	14	7.6	19	45.2	763	50.7
その他	110	12.7	19	4.6	18	9.7	8	19.0	155	10.3
学校総数	863		416		185		42		1,506	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(参考)

いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法(3カ年推移)[小・中・高・特別支援学校合計]



(2-11)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童生徒数

区分	小学校							中学校				特別支援学校			合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	小学部	中学部	計	
平成21年度	1	0	3	1	6	11	22	7	11	3	21	0	0	0	43

就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数	13
--------------------------	----

3 不登校児童・生徒の状況【公立小・中学校（中等教育学校を含む）】

(3-1) 学年別不登校児童・生徒数

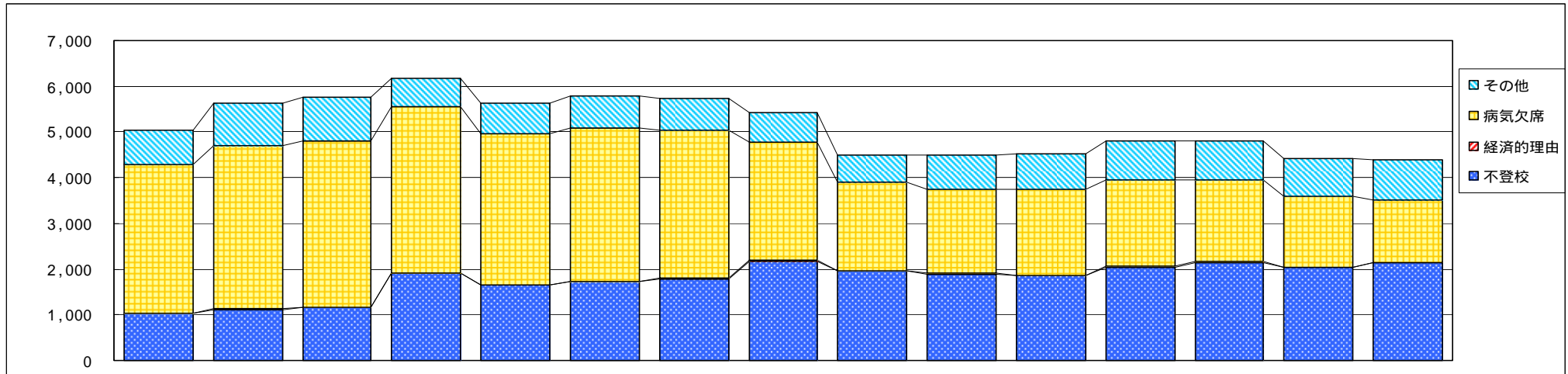
区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
不登校児童・生徒数	116	164	242	368	553	703	2,146	1,756	2,654	3,263	7,673	9,819

(参考1)
不登校児童・生徒(30日以上欠席者)の推移

区分	小学校				中学校				計			
	(A) 全児童数 (人)	(B) 不登校 児童数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校児童 数の増減率 (%)	(A) 全生徒数 (人)	(B) 不登校 生徒数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校生徒 数の増減率 (%)	(A) 全児童・ 生徒数(人)	(B) 不登校児童・ 生徒数(人)	出現率 (B/A× 100)(%)	不登校児童・ 生徒数の増 減率(%)
7年度	487,323	1,026	0.21	-	237,307	3,905	1.65	-	724,630	4,931	0.68	-
8年度	471,538	1,102	0.23	7.4	233,874	4,341	1.86	11.2	705,412	5,443	0.77	10.4
9年度	459,642	1,151	0.25	4.4	230,087	4,789	2.08	10.3	689,729	5,940	0.86	9.1
10年度	452,936	1,900	0.42	65.1	223,600	6,625	2.96	38.3	676,536	8,525	1.26	43.5
11年度	448,955	1,644	0.37	13.5	215,077	6,599	3.07	0.4	664,032	8,243	1.24	3.3
12年度	445,809	1,726	0.39	5.0	208,985	6,776	3.24	2.7	654,794	8,502	1.30	3.1
13年度	447,963	1,780	0.40	3.1	205,176	7,267	3.54	7.2	653,139	9,047	1.39	6.4
14年度	451,946	2,179	0.48	22.4	200,182	7,123	3.56	2.0	652,128	9,302	1.43	2.8
15年度	457,401	1,969	0.43	9.6	194,953	7,007	3.59	1.6	652,354	8,976	1.38	3.5
16年度	461,323	1,895	0.41	3.8	191,846	7,074	3.69	1.0	653,169	8,969	1.37	0.1
17年度	467,340	1,854	0.40	2.2	192,418	7,399	3.85	4.6	659,758	9,253	1.40	3.2
18年度	471,352	2,051	0.44	10.6	194,015	7,806	4.02	5.5	665,367	9,857	1.48	6.5
19年度	472,013	2,153	0.46	5.0	197,604	7,949	4.02	1.8	669,617	10,102	1.51	2.5
20年度	475,205	2,047	0.43	4.9	199,652	7,992	4.00	0.5	674,857	10,039	1.49	0.6
21年度	475,693	2,146	0.45	4.8	202,448	7,673	3.79	4.0	678,141	9,819	1.45	2.2

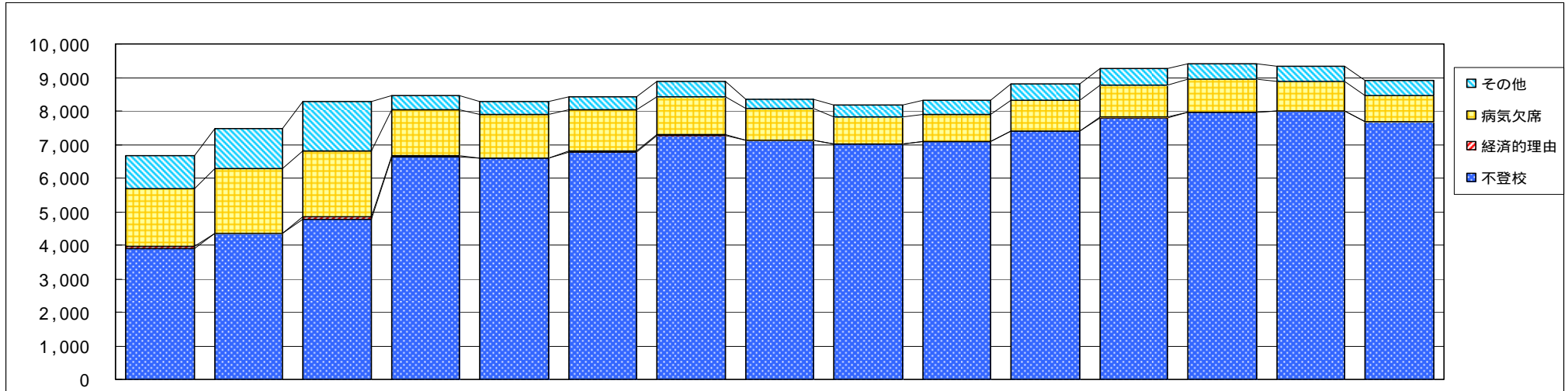
(参考2)
 公立小・中学校 理由別長期欠席(30日以上)児童・生徒数の推移 (「学校基本調査」結果より)

【小学校】



	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
不登校 (出現率)	1,026 0.21%	1,102 0.23%	1,151 0.25%	1,900 0.42%	1,644 0.37%	1,726 0.39%	1,780 0.40%	2,179 0.48%	1,969 0.43%	1,895 0.41%	1,854 0.40%	2,051 0.44%	2,153 0.46%	2,047 0.43%	2,146 0.45%
経済的理由	7	24	6	11	16	16	18	20	6	7	7	8	7	5	9
病気欠席	3,243	3,573	3,639	3,638	3,312	3,334	3,241	2,591	1,927	1,837	1,874	1,905	1,802	1,551	1,361
その他	764	939	964	623	650	717	687	629	586	744	783	830	855	822	866
長期欠席合計 (出現率)	5,040 1.03%	5,638 1.20%	5,760 1.25%	6,172 1.36%	5,622 1.25%	5,793 1.30%	5,726 1.28%	5,419 1.20%	4,488 0.98%	4,483 0.97%	4,518 0.97%	4,794 1.02%	4,817 1.02%	4,425 0.93%	4,382 0.92%
全児童数	487,323	471,538	459,642	452,936	448,955	445,809	447,963	451,946	457,401	461,323	467,340	471,352	472,013	475,205	475,693
長期欠席に占める不登校の割合	20.36%	19.55%	19.98%	30.78%	29.24%	29.79%	31.09%	40.21%	43.87%	42.27%	41.04%	42.78%	44.70%	46.26%	48.97%

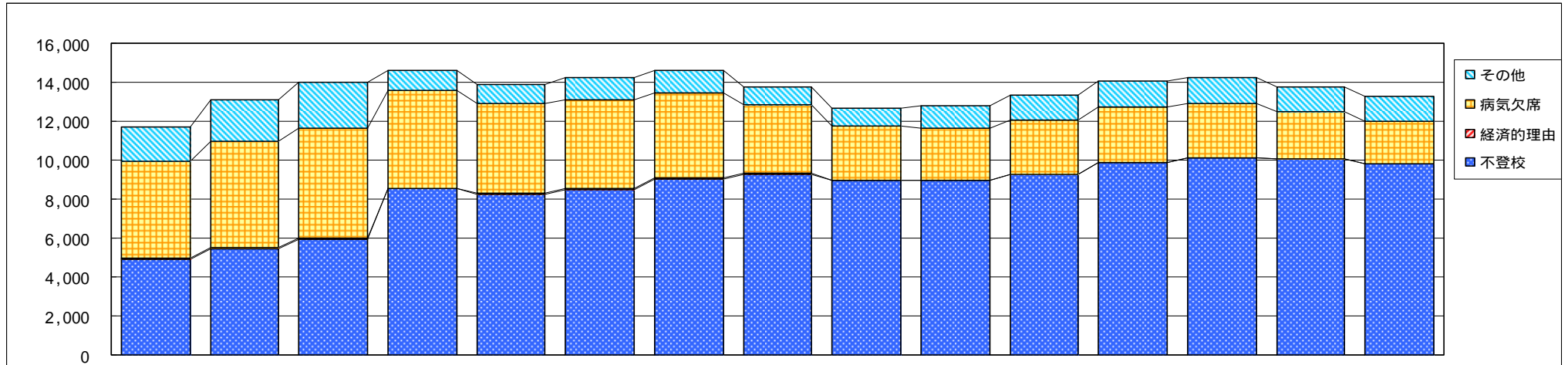
【中学校】



	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
不登校	3,905	4,341	4,789	6,625	6,599	6,776	7,267	7,123	7,007	7,074	7,399	7,806	7,949	7,992	7,673
(出現率)	1.65%	1.86%	2.08%	2.96%	3.07%	3.24%	3.54%	3.56%	3.59%	3.69%	3.85%	4.02%	4.02%	4.00%	3.79%
経済的理由	43	26	44	27	14	20	21	13	16	12	11	8	23	11	8
病欠欠席	1,734	1,906	1,985	1,398	1,296	1,249	1,117	938	815	822	922	947	978	874	788
その他	971	1,187	1,449	408	375	384	461	279	339	416	492	516	448	468	441
長期欠席合計	6,653	7,460	8,267	8,458	8,284	8,429	8,866	8,353	8,177	8,324	8,824	9,277	9,398	9,345	8,910
(出現率)	2.80%	3.19%	3.59%	3.78%	3.85%	4.03%	4.32%	4.17%	4.19%	4.34%	4.59%	4.78%	4.76%	4.68%	4.40%
全生徒数	237,307	233,874	230,087	223,600	215,077	208,985	205,176	200,182	194,953	191,846	192,418	194,015	197,604	199,652	202,448

長期欠席に占める不登校の割合	58.70%	58.19%	57.93%	78.33%	79.66%	80.39%	81.96%	85.27%	85.69%	84.98%	83.85%	84.14%	84.58%	85.52%	86.12%
----------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

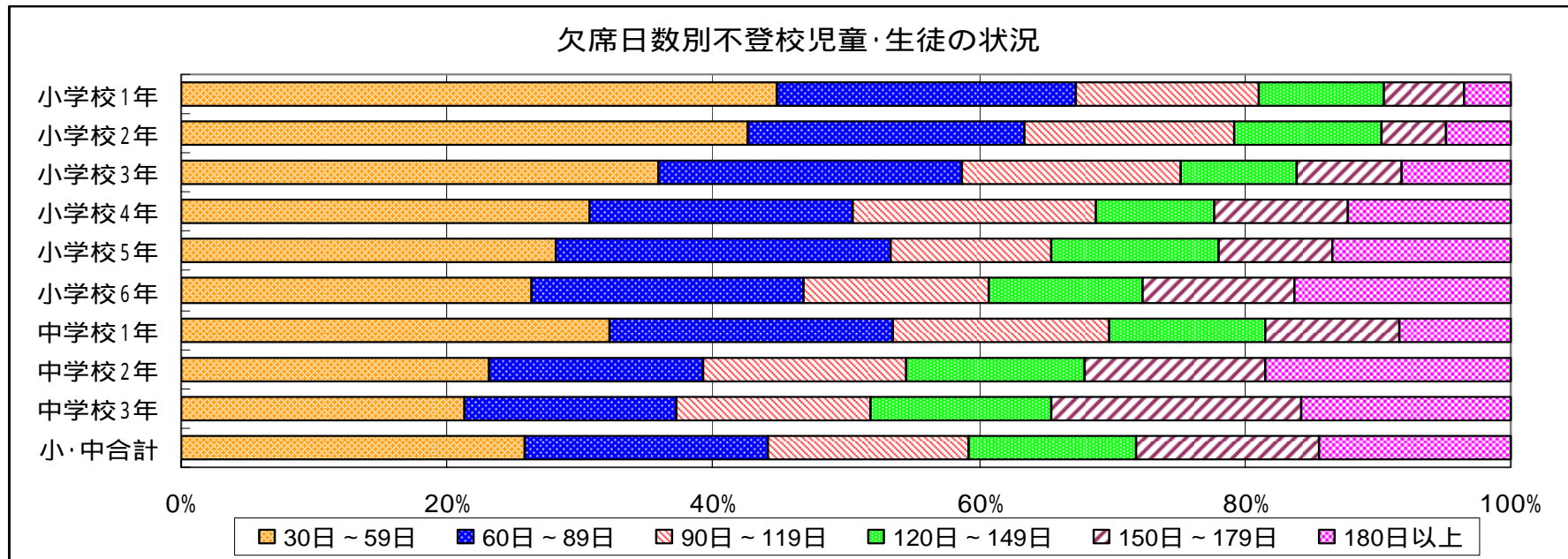
【小・中学校合計】



	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
不登校	4,931	5,443	5,940	8,525	8,243	8,502	9,047	9,302	8,976	8,969	9,253	9,857	10,102	10,039	9,819
(出現率)	0.68%	0.77%	0.86%	1.26%	1.24%	1.30%	1.39%	1.43%	1.38%	1.37%	1.40%	1.48%	1.51%	1.49%	1.45%
経済的理由	50	50	50	38	30	36	39	33	22	19	18	16	30	16	17
病気欠席	4,977	5,479	5,624	5,036	4,608	4,583	4,358	3,529	2,742	2,659	2,796	2,852	2,780	2,425	2,149
その他	1,735	2,126	2,413	1,031	1,025	1,101	1,148	908	925	1,160	1,275	1,346	1,303	1,290	1,307
長期欠席合計	11,693	13,098	14,027	14,630	13,906	14,222	14,592	13,772	12,665	12,807	13,342	14,071	14,215	13,770	13,292
(出現率)	1.61%	1.86%	2.03%	2.16%	2.09%	2.17%	2.23%	2.11%	1.94%	1.96%	2.02%	2.11%	2.12%	2.04%	1.96%
全生徒数	724,630	705,412	689,729	676,536	664,032	654,794	653,139	652,128	652,354	653,169	659,758	665,367	669,617	674,857	678,141
長期欠席に占める不登校の割合	42.17%	41.56%	42.35%	58.27%	59.28%	59.78%	62.00%	67.54%	70.87%	70.03%	69.35%	70.05%	71.07%	72.90%	73.87%

(3 - 2) 欠席日数別不登校児童・生徒の状況

区分	学年	不登校児童・生徒数	欠席日数											
			30日～59日		60日～89日		90日～119日		120日～149日		150日～179日		180日以上	
			人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
小学校	1年生	116	52	44.8	26	22.4	16	13.8	11	9.5	7	6.0	4	3.4
	2年生	164	70	42.7	34	20.7	26	15.9	18	11.0	8	4.9	8	4.9
	3年生	242	87	36.0	55	22.7	40	16.5	21	8.7	19	7.9	20	8.3
	4年生	368	113	30.7	73	19.8	67	18.2	33	9.0	37	10.1	45	12.2
	5年生	553	156	28.2	139	25.1	67	12.1	69	12.5	48	8.7	74	13.4
	6年生	703	185	26.3	144	20.5	98	13.9	81	11.5	81	11.5	114	16.2
	計	2,146	663	30.9	471	21.9	314	14.6	233	10.9	200	9.3	265	12.3
中学校	1年生	1,756	567	32.3	373	21.2	286	16.3	206	11.7	177	10.1	147	8.4
	2年生	2,654	615	23.2	426	16.1	407	15.3	357	13.5	361	13.6	488	18.4
	3年生	3,263	698	21.4	517	15.8	477	14.6	444	13.6	614	18.8	513	15.7
	計	7,673	1,880	24.5	1,316	17.2	1,170	15.2	1,007	13.1	1,152	15.0	1,148	15.0
合計	合計	9,819	2,543	25.9	1,787	18.2	1,484	15.1	1,240	12.6	1,352	13.8	1,413	14.4



(3-3) 不登校児童・生徒の在籍学校数

区分	公立学校総数 (A)(校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(%) (B/A × 100)
小学校	863	642	74.4
中学校	416	413	99.3
計	1,279	1,055	82.5

(3-4) 不登校になったきっかけと考えられる状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
学校生活に起因	835	38.9	4,483	58.4	5,318	54.2
いじめ	77	3.6	379	4.9	456	4.6
いじめを除く友人関係をめぐる問題	343	16.0	1,910	24.9	2,253	22.9
教職員との関係をめぐる問題	94	4.4	177	2.3	271	2.8
学業不振	200	9.3	964	12.6	1,164	11.9
クラブ活動、部活動等への不適應	11	0.5	237	3.1	248	2.5
学校のきまり等をめぐる問題	26	1.2	471	6.1	497	5.1
入学、転編入学、進級時の不適應	84	3.9	345	4.5	429	4.4
家庭生活に起因	1,088	50.7	2,121	27.6	3,209	32.7
家庭の生活環境の急激な変化	272	12.7	530	6.9	802	8.2
親子関係をめぐる問題	616	28.7	1,110	14.5	1,726	17.6
家庭内の不和	200	9.3	481	6.3	681	6.9
本人の問題に起因	1,143	53.3	4,011	52.3	5,154	52.5
病気による欠席	292	13.6	561	7.3	853	8.7
その他本人に関わる問題	851	39.7	3,450	45.0	4,301	43.8
その他	332	15.5	451	5.9	783	8.0
不明	218	10.2	457	6.0	675	6.9
不登校児童・生徒数	2,146		7,673		9,819	

(注1)複数回答可(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(注2)パーセンテージは、各区分における不登校児童・生徒数に対する割合

(3-5) 不登校児童・生徒への指導結果状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒	828	38.6	2,681	34.9	3,509	35.7
指導中の児童・生徒	1,318	61.4	4,992	65.1	6,310	64.3
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童・生徒	316	14.7	1,498	19.5	1,814	18.5

(3-6) 「指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒」に特に効果のあった学校の措置

区分	小学校	中学校	計
学校内での指導の改善工夫	1,531	1,677	3,208
不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った。	140	108	248
全ての教師が当該児童生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	139	177	316
教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	70	102	172
養護教諭が専門的に指導にあたった。	124	127	251
スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。	167	263	430
友人関係を改善するための指導を行った。	174	206	380
教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した。	205	219	424
授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った。	130	99	229
様々な活動の場面において本人が意欲をもって活動できる場を用意した。	194	164	358
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった。	188	212	400
家庭への働きかけ	665	781	1,446
登校を促すため、電話をかけたかたり迎えに行くなどした。	248	267	515
家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。	191	275	466
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った。	226	239	465
他の機関との連携	139	172	311
教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった。	91	119	210
病院等の医療機関と連携して指導にあたった。	48	53	101
その他	50	84	134

(注)複数回答可

(3-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校		中学校		計			
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数における(A)の割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B/A
～ の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	797	286	1,903	1,083	2,700	27.50	1,369	0.5
教育支援センター(適応指導教室)	245	185	908	767	1,153	11.74	952	0.8
教育センター等教育委員会所管の機関(を除く)	305	107	445	201	750	7.64	308	0.4
児童相談所、福祉事務所	223	19	421	76	644	6.56	95	0.1
保健所、精神福祉保健センター	104	6	74	11	178	1.81	17	0.1
病院、診療所	255	12	466	27	721	7.34	39	0.1
民間団体、民間施設	76	19	164	82	240	2.44	101	0.4
上記以外の機関等	59	6	249	46	308	3.14	52	0.2
～ の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,349	-	5,770	-	7,119	72.50	-	-
・ による相談・指導等を受けた人数(実数)	902	-	2,540	-	3,442	35.05	-	-
養護教諭による専門的な指導を受けた人数	337	-	712	-	1,049	10.68	-	-
スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	789	-	2,289	-	3,078	31.35	-	-
・ による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,244	-	5,133	-	6,377	64.95	-	-
上記 ～ 、 、 による相談・指導等を受けていない人数(実数)	770	-	3,811	-	4,581	46.65	-	-

(注) ～ 、 、 は複数回答可

(3-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童生徒数

小学校	中学校	計
286	1,083	1,369

(3-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校	中学校
指導要録上出席扱いとした児童・生徒数	18	28
うち「3-8」の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童・生徒数	6	12

(3 - 10) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数

区分	小学校						中学校			
	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計
平成21年度不登校児童・生徒数	164	242	368	553	703	2,030	1,756	2,654	3,263	7,673
うち平成20年度から継続	70	116	204	300	443	1,133	644	1,487	2,267	4,398
比率(%)	42.7	47.9	55.4	54.2	63.0	55.8	36.7	56.0	69.5	57.3

(3 - 11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分	機関数 (箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県 設置	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市町村 設置	56	38	18.6	166	81.4	204	100.0
計	56	38	18.6	166	81.4	204	100.0

4 長期欠席者・不登校生徒の状況【公立高等学校】

(4-1) 高等学校における理由別長期欠席者数

区分	在籍者数	理由別長期欠席者数										
		不登校		経済的理由		病気		その他		計		
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全日制	117,823	1,464	1.24	30	0.03	763	0.65	1,245	1.06	3,502	2.97	
内 訳	1年生	33,344	294	0.88	6	0.02	175	0.52	165	0.49	640	1.92
	2年生	32,882	350	1.06	17	0.05	271	0.82	301	0.92	939	2.86
	3年生	33,022	288	0.87	4	0.01	247	0.75	359	1.09	898	2.72
	単位制	18,575	532	2.86	3	0.02	70	0.38	420	2.26	1,025	5.52
	定時制	8,115	931	11.47	291	3.59	143	1.76	1,304	16.07	2,669	32.89
内 訳	1年生	1,700	248	14.59	40	2.35	31	1.82	227	13.35	546	32.12
	2年生	1,141	122	10.69	33	2.89	18	1.58	161	14.11	334	29.27
	3年生	1,093	95	8.69	38	3.48	29	2.65	137	12.53	299	27.36
	4年生	874	30	3.43	51	5.84	19	2.17	131	14.99	231	26.43
	単位制	3,307	436	13.18	129	3.90	46	1.39	648	19.59	1,259	38.07
計	125,938	2,395	1.90	321	0.25	906	0.72	2,549	2.02	6,171	4.90	
内 訳	1年生	35,044	542	1.55	46	0.13	206	0.59	392	1.12	1,186	3.38
	2年生	34,023	472	1.39	50	0.15	289	0.85	462	1.36	1,273	3.74
	3年生	34,115	383	1.12	42	0.12	276	0.81	496	1.45	1,197	3.51
	4年生	874	30	3.43	51	5.84	19	2.17	131	14.99	231	26.43
	単位制	21,882	968	4.42	132	0.60	116	0.53	1,068	4.88	2,284	10.44

(注1)在籍者数は、平成21年5月1日現在

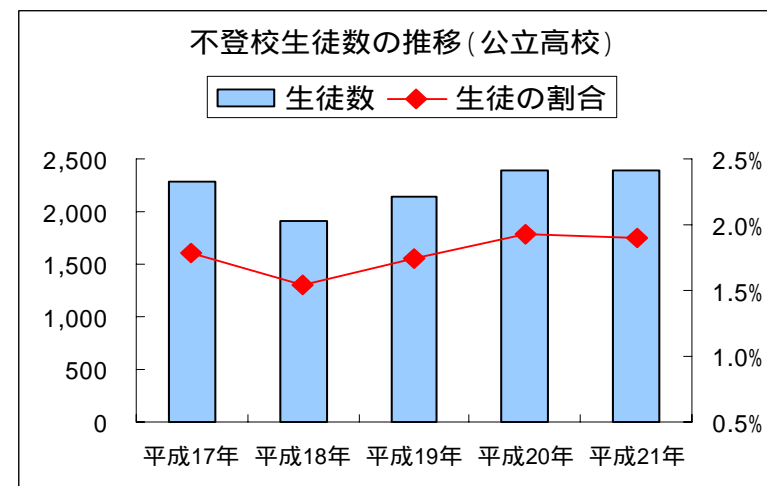
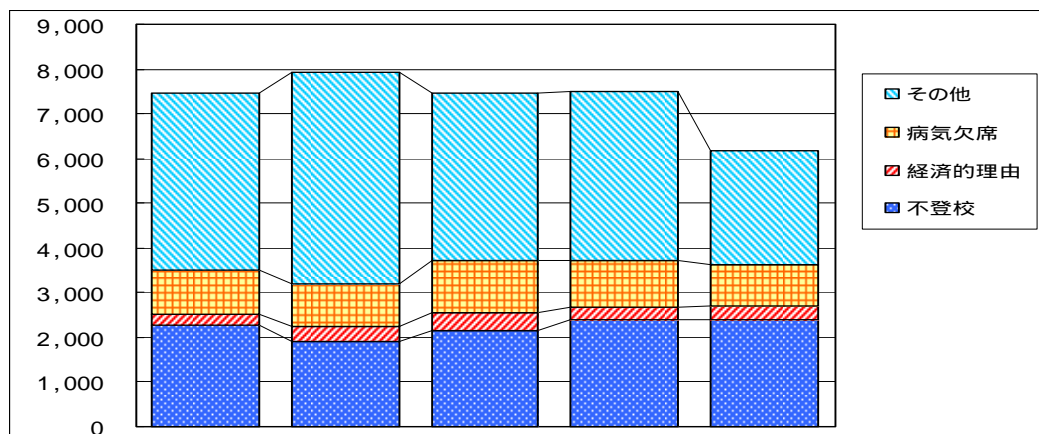
(注2)本調査における「不登校」については、学校基本調査の小中学校における理由別長期欠席者数において、「不登校」(=何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、「病気や「経済的な理由」によるものを除く。))に該当するものを計上している。

(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考)
高等学校における理由別長期欠席者数の推移

ア 公立高等学校合計

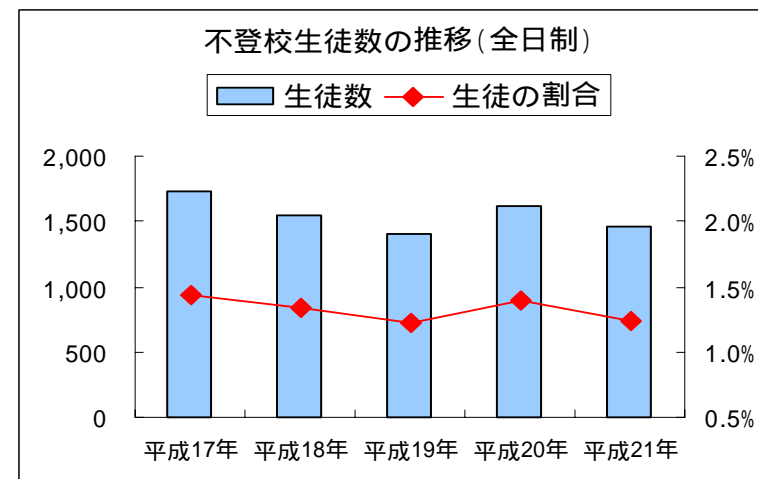
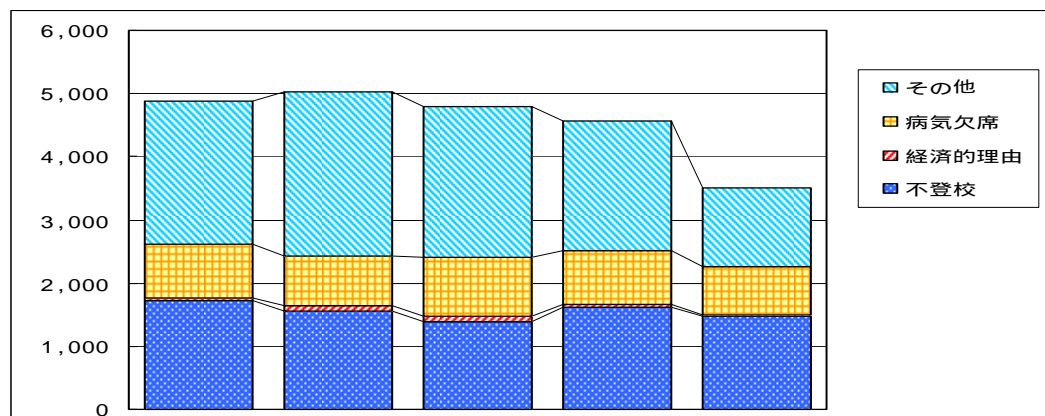
年度	(A)在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)
17年度	127,552	2,285	1.79	-	227	0.18	-	980	0.77	-	3,987	3.13	-	7,479	5.86	-
18年度	123,992	1,917	1.55	16.1	310	0.25	36.6	980	0.79	0.0	4,732	3.82	18.7	7,939	6.40	6.2
19年度	122,709	2,147	1.75	12.0	417	0.34	34.5	1,160	0.95	18.4	3,747	3.05	20.8	7,471	6.09	5.9
20年度	123,763	2,389	1.93	11.3	277	0.22	33.6	1,042	0.84	10.2	3,794	3.07	1.3	7,502	6.06	0.4
21年度	125,938	2,395	1.90	0.3	321	0.25	15.9	906	0.72	13.1	2,549	2.02	32.8	6,171	4.90	17.7



	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
不登校	2,285	1,917	2,147	2,389	2,395
(出現率)	1.79%	1.55%	1.75%	1.93%	1.90%
経済的理由	227	310	417	277	321
病気欠席	980	980	1,160	1,042	906
その他	3,987	4,732	3,747	3,794	2,549
長期欠席合計	7,479	7,939	7,471	7,502	6,171
(出現率)	5.86%	6.40%	6.09%	6.06%	4.90%
全生徒数	127,552	123,992	122,709	123,763	125,938
長期欠席に占める不登校の割合	30.55%	24.15%	28.74%	31.84%	38.81%

イ 公立高等学校全日課程

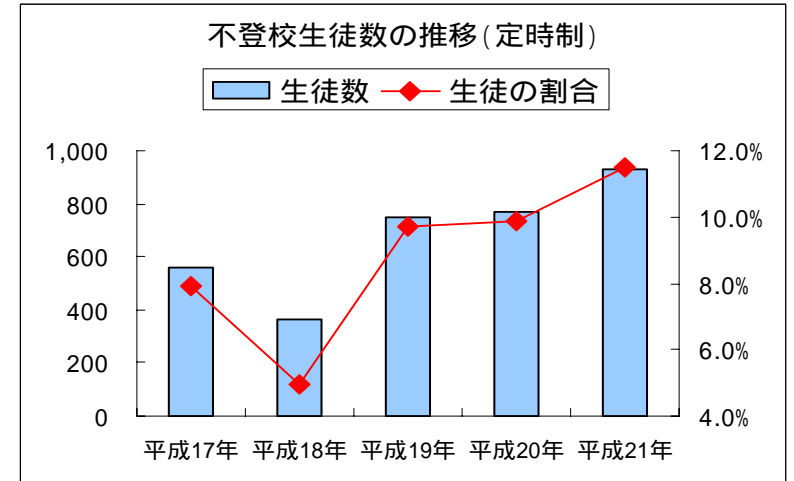
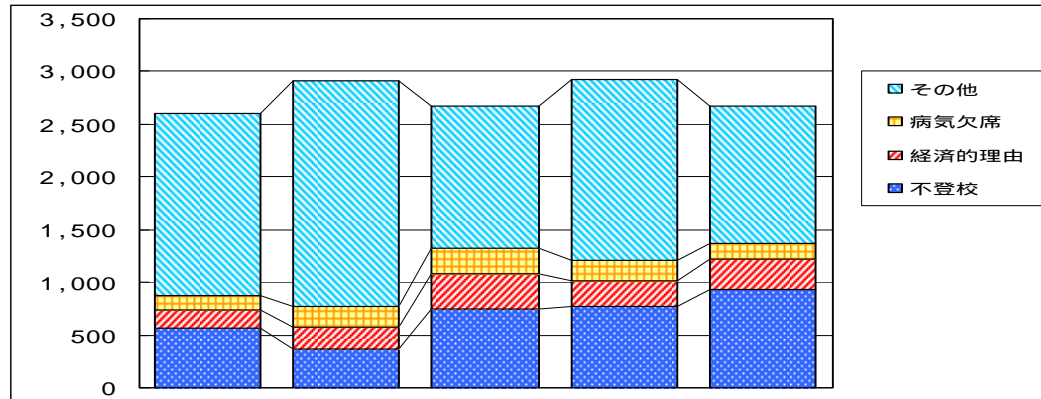
年度	(A)在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		(B)生徒数 (人)	B/A×100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A×100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A×100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A×100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A×100 (%)	増減率 (%)
17年度	120,453	1,724	1.43	-	46	0.04	-	843	0.70	-	2,259	1.88	-	4,872	4.04	-
18年度	116,661	1,552	1.33	10.0	95	0.08	106.5	783	0.67	7.1	2,591	2.22	14.7	5,021	4.30	3.1
19年度	114,986	1,399	1.22	9.9	80	0.07	15.8	921	0.80	17.6	2,395	2.08	7.6	4,795	4.17	4.5
20年度	115,954	1,617	1.39	15.6	35	0.03	56.3	850	0.73	7.7	2,075	1.79	13.4	4,577	3.95	4.5
21年度	117,823	1,464	1.24	9.5	30	0.03	14.3	763	0.65	10.2	1,245	1.06	40.0	3,502	2.97	23.5



	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
不登校	1,724	1,552	1,399	1,617	1,464
(出現率)	1.43%	1.33%	1.22%	1.39%	1.24%
経済的理由	46	95	80	35	30
病気欠席	843	783	921	850	763
その他	2,259	2,591	2,395	2,075	1,245
長期欠席合計	4,872	5,021	4,795	4,577	3,502
(出現率)	4.04%	4.30%	4.17%	3.95%	2.97%
全生徒数	120,453	116,661	114,986	115,954	117,823
長期欠席に占める不登校の割合	35.39%	30.91%	29.18%	35.33%	41.80%

ウ 公立高等学校定時制課程

年度	(A)在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)	(B)生徒数 (人)	B/A × 100 (%)	増減率 (%)
17年度	7,099	561	7.90	-	181	2.55	-	137	1.93	-	1,728	24.34	-	2,607	36.72	-
18年度	7,331	365	4.98	34.9	215	2.93	18.8	197	2.69	43.8	2,141	29.20	23.9	2,918	39.80	11.9
19年度	7,723	748	9.69	104.9	337	4.36	56.7	239	3.09	21.3	1,352	17.51	36.9	2,676	34.65	8.3
20年度	7,809	772	9.89	3.2	242	3.10	28.2	192	2.46	19.7	1,719	22.01	27.1	2,925	37.46	9.3
21年度	8,115	931	11.47	20.6	291	3.59	20.2	143	1.76	25.5	1,304	16.07	24.1	2,669	32.89	8.8



	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
不登校 (出現率)	561 7.90%	365 4.98%	748 9.69%	772 9.89%	931 11.47%
経済的理由	181	215	337	242	291
病気欠席	137	197	239	192	143
その他	1,728	2,141	1,352	1,719	1,304
長期欠席合計 (出現率)	2,607 36.72%	2,918 39.80%	2,676 34.65%	2,925 37.46%	2,669 32.89%
全生徒数	7,099	7,331	7,723	7,809	8,115
長期欠席に 占める不登校の割合	21.52%	12.51%	27.95%	26.39%	34.88%

(4-2) 不登校状態が前年度から継続している生徒数

区分	1年生		2年生		3年生		4年生		単位制		計		
	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	
全 日 制	不登校生徒数	294	100.0	350	100.0	288	100.0	-	-	532	100.0	1,464	100.0
	うち 前年度から継続	50	17.0	70	20.0	106	36.8	-	-	153	28.8	379	25.9
	うち その他	41	13.9	2	0.6	3	1.0	-	-	0	0.0	46	3.1
定 時 制	不登校生徒数	248	100.0	122	100.0	95	100.0	30	100.0	436	100.0	931	100.0
	うち 前年度から継続	47	19.0	45	36.9	41	43.2	18	60.0	314	72.0	465	49.9
	うち その他	109	44.0	27	22.1	28	29.5	4	13.3	35	8.0	203	21.8
計	不登校生徒数	542	100.0	472	100.0	383	100.0	30	100.0	968	100.0	2,395	100.0
	うち 前年度から継続	97	17.9	115	24.4	147	38.4	18	60.0	467	48.2	844	35.2
	うち その他	150	27.7	29	6.1	31	8.1	4	13.3	35	3.6	249	10.4

(注)パーセンテージは、不登校生徒数に占める割合

(注)「その他」には、不登校生徒のうち前年度の状況が確認できなかった者を計上

(4-3) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

区分	全日制		定時制		計	
	生徒数	(%)	生徒数	(%)	生徒数	(%)
不登校生徒数	1,464	100.0	931	100.0	2,395	100.0
うち中途退学に至った者	409	27.9	285	30.6	694	29.0
うち原級留置に至った者	85	20.8	69	24.2	154	22.2

(注) 印は不登校生徒数に占める中途退学者数及び原級留置者数の割合

(4 - 4) 不登校になったきっかけと考えられる状況

区分	全日制		定時制		計		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
学校生活に起因	877	59.9	543	58.3	1,420	59.3	
内 訳	いじめ	5	0.3	1	0.1	6	0.3
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	200	13.7	142	15.3	342	14.3
	教職員との関係をめぐる問題	11	0.8	5	0.5	16	0.7
	学業不振	337	23.0	212	22.8	549	22.9
	進路にかかる不安	93	6.4	27	2.9	120	5.0
	クラブ活動、部活動等への不適応	29	2.0	4	0.4	33	1.4
	学校のきまり等をめぐる問題	39	2.7	53	5.7	92	3.8
	入学、転編入学、進級時の不適応	163	11.1	99	10.6	262	10.9
家庭生活に起因	345	23.6	221	23.7	566	23.6	
内 訳	家庭の生活環境の急激な変化	193	13.2	161	17.3	354	14.8
	親子関係をめぐる問題	103	7.0	39	4.2	142	5.9
	家庭内の不和	49	3.3	21	2.3	70	2.9
本人の問題に起因	509	34.8	263	28.2	772	32.2	
内 訳	病気による欠席	116	7.9	43	4.6	159	6.6
	その他本人に関わる問題	393	26.8	220	23.6	613	25.6
その他	39	2.7	49	5.3	88	3.7	
不明	38	2.6	166	17.8	204	8.5	
不登校生徒数		1,464	931	2,395			

(注1)複数回答可(複数回答のため、人数の合計は不登校生徒数と合わない)

(注2)パーセンテージは、各区分における不登校生徒数に対する割合(複数回答のため、割合の合計は100%を超える)

(4 - 5) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	全日制		定時制		計				
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数における(A)の割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B/A	
学校外	～ の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)(1)	173	4	34	0	207	8.64	4	0.02
	教育支援センター(適応指導教室)	10	0	1	0	11	0.46	0	0.00
	教育センター等教育委員会所管の機関(を除く)	9	0	2	0	11	0.46	0	0.00
	児童相談所、福祉事務所	9	0	4	0	13	0.54	0	0.00
	保健所、精神福祉保健センター	2	1	0	0	2	0.08	1	0.50
	病院、診療所	146	2	23	0	169	7.06	2	0.01
	民間団体、民間施設	12	1	1	0	13	0.54	1	0.08
	上記以外の機関等	5	0	4	0	9	0.38	0	0.00
	～ の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)(2)	1,166	-	345	-	1,511	63.09	-	-
	不明(実数)(3)	125	-	552	-	677	28.27	-	-
(1)～(3)の合計	1,464	-	931	-	2,395	100.00	-	-	
学校内	・ による相談・指導等を受けた人数(実数)(4)	452	-	142	-	594	24.80	-	-
	養護教諭による専門的な指導を受けた人数	336	-	127	-	463	19.33	-	-
	スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	219	-	242	-	461	19.25	-	-
	・ による相談・指導等を受けていない人数(実数)(5)	1,012	-	789	-	1,801	75.20	-	-
(5)、(6)の合計	1,464	-	931	-	2,395	100.00	-	-	

(注1) ～ 、 、 は複数回答可

5 中途退学者等の状況【公立高等学校】

(5 - 1) 課程・学年別中途退学者数

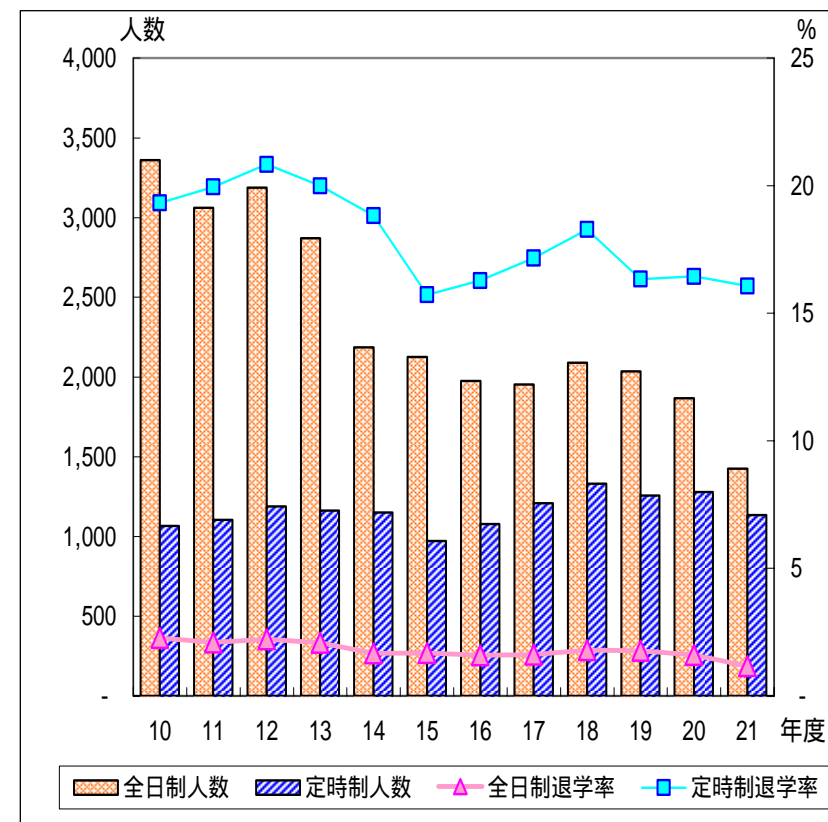
区分	全日制					定時制						合計
	1年生	2年生	3年生	単位制	計	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計	
中途退学者数	504	448	142	332	1,426	399	142	57	41	495	1,134	2,560

(参考)

中途退学者数及び中途退学率の推移

区分	全日制			定時制		
	人数	中途退学率	増減率	人数	中途退学率	増減率
平成10年度	3,360	2.27	-	1,066	19.32	-
平成11年度	3,061	2.09	8.90	1,104	19.95	3.56
平成12年度	3,188	2.21	4.15	1,187	20.83	7.52
平成13年度	2,871	2.07	9.94	1,162	20.00	2.11
平成14年度	2,185	1.67	23.89	1,150	18.83	1.03
平成15年度	2,125	1.67	2.75	971	15.72	15.57
平成16年度	1,976	1.60	7.01	1,078	16.28	11.02
平成17年度	1,952	1.62	1.21	1,209	17.16	12.15
平成18年度	2,089	1.79	7.02	1,331	18.28	10.09
平成19年度	2,036	1.77	2.54	1,225	16.34	7.96
平成20年度	1,865	1.61	8.40	1,279	16.44	4.41
平成21年度	1,426	1.17	23.54	1,134	16.06	11.34

(注)中途退学率は、平成21年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合



(5 - 2) 事由別中途退学者数

事由	全日制		定時制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	170	11.9	30	2.6
学校生活・学業不適応	638	44.7	327	28.8
もともと高校生活に熱意がない	226	15.8	128	11.3
授業に興味がない	129	9.0	49	4.3
人間関係がうまく保てない	109	7.6	39	3.4
学校の雰囲気合わない	65	4.6	19	1.7
その他	109	7.6	92	8.1
進路変更	404	28.3	386	34.0
別の高校への入学を希望	103	7.2	48	4.2
専修・各種学校への入学を希望	30	2.1	12	1.1
就職を希望	151	10.6	202	17.8
高卒程度認定試験を受験希望	47	3.3	27	2.4
その他	73	5.1	97	8.6
病気・けが・死亡	54	3.8	35	3.1
経済的理由	9	0.6	66	5.8
家庭の事情	68	4.8	85	7.5
問題行動等	53	3.7	16	1.4
その他の理由	30	2.1	189	16.7
定時制のみ				
仕事の多忙	-	-	103	9.1
勤務先の事情	-	-	3	0.3
その他	30	2.1	83	7.3
中途退学者数	1,426	100.0	1,134	100.0

(注1) 中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2) 構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(5 - 3) 経済的理由の具体的な状況

事由	全日制		定時制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
授業料減免を受けていた者	2	22.2	7	10.6
奨学金の貸与を受けていた者	1	11.1	1	1.5
授業料の滞納があった者	2	22.2	35	53.0
上記のいずれかにも該当しない者	4	44.4	22	33.3
経済的理由による中途退学者数	9	100.0	66	100.0

(注1) ~ については複数回答可

(注2) 構成比は、経済的理由による退学者数に対する割合

(5 - 4) 課程・学科・学年別中途退学者数

区分	全日制						定時制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)				
1年生	335	1.18	169	3.66	-	-	399	24.24	903	2.60
2年生	321	1.15	127	2.80	-	-	142	12.84	590	1.75
3年生	109	0.39	33	0.71	-	-	57	5.58	199	0.59
4年生	-	-	-	-	-	-	41	4.77	41	4.77
単位制	138	1.40	47	0.84	147	1.85	495	20.37	827	3.20
合計	903	0.96	376	1.94	147	1.85	1,134	16.06	2,560	1.99

(注)割合は、平成21年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める中途退学者の割合

(5 - 5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数

区分	全日制			定時制	合計
	普通科	専門学科	総合学科		
1年生	0	0	0	0	0
2年生	0	0	0	0	0
3年生	0	0	0	0	0
4年生	-	-	-	0	0
単位制	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

(注)懲戒による退学者とは、平成21年度中に懲戒処分により退学した者をいう。

(5 - 6) 課程・学科・学年別原級留置者数

区分	全日制						定時制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)				
1年生	86	0.30	25	0.54	-	-	103	6.26	214	0.62
2年生	91	0.32	28	0.62	-	-	56	5.06	175	0.52
3年生	9	0.00	5	0.11	-	-	35	3.43	49	0.15
4年生	-	-	-	-	-	-	17	1.98	17	1.98
単位制	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	186	0.22	58	0.42	-	-	211	4.56	455	0.44

(注1)原級留置者とは、平成21年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう

(注2)割合は、平成21年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別(単位制を除く))に占める原級留置者の割合

(5 - 7) 課程・学科・学年別再入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1年生	1	0	0	2	0	3
2年生	0	0	0	8	0	8
3年生	0	0	0	1	0	1
4年生	-	-	-	3	0	3
単位制	0	0	0	6	13	19
合計	1	0	0	20	13	34

(注)再入学者とは、平成21年度以前に高等学校を退学した者で、退学したとき同一の学校の同一課程・学科に平成21年度中に入学した者をいう。

(5 - 8) 編入学者数

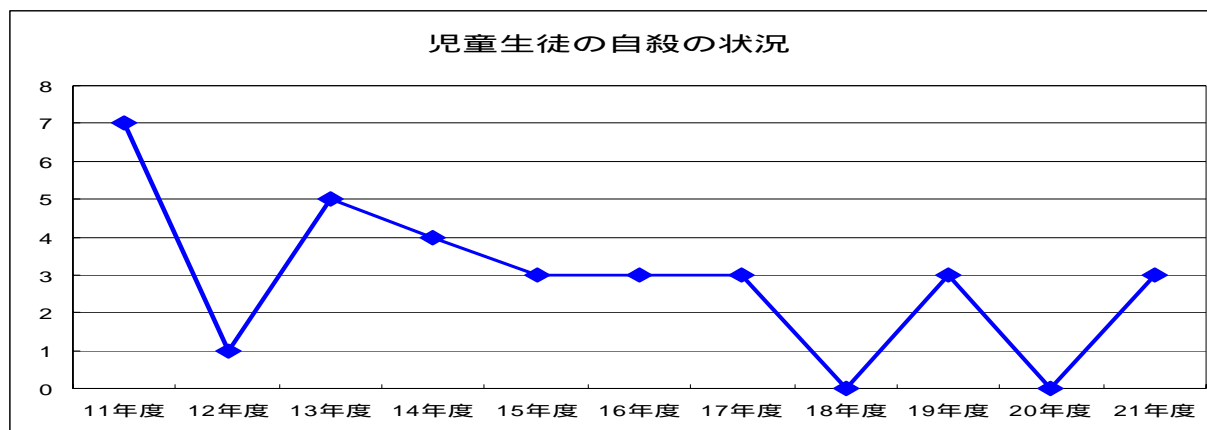
区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1年生	3	0	0	1	0	4
2年生	1	0	0	19	0	20
3年生	0	0	0	6	0	6
4年生	-	-	-	3	0	3
単位制	37	0	0	18	182	237
合計	41	0	0	47	182	270

(注)編入学者とは、平成21年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成21年度中に入学した者の中から、「(5 - 7) 課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。

6 児童・生徒の自殺の状況【公立小・中（中等教育学校を含む）・高等学校】

(6-1) 児童生徒の自殺の状況

区分	小学生	中学生	高校生	計
人数	0	1	2	3



(6-2) 自殺した児童生徒の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学生				高校生				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2	3

(6-3) 自殺した児童生徒が置かれていた状況

区分	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
家庭不和	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
父母のしっ責	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
学業不振	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
進路問題	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教職員との関係での悩み	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
友人関係での悩み(いじめを除く)	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
いじめの問題	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病弱等による悲観	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
厭世	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
異性問題	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
精神障害	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明	0	-	1	100.0	2	100.0	3	100.0
その他	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0

(注1)複数回答可

(注2)構成比は、各区分における自殺した児童生徒数に対する割合。

7 出席停止の状況【公立小・中学校（中等教育学校を含む）】

(7-1)出席停止の措置がとられた小・中学校数及び市町村教育委員会数

区分	小学校	中学校	教育委員会数
平成21年度	0	2	2

(7-2)出席停止の学年別・男女別件数

区分	学年別件数												合計
	小学校							中学校				合計	
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計		
平成21年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4

区分	男女別件数		
	小学校	中学校	計
男子	0	4	4
女子	0	0	0

(7-3)出席停止の期間別件数

区分	1～3日	4～6日	7～13日	14～20日	21～30日	31日以上	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0
中学校	0	2	2	0	0	0	4

(7-4)出席停止の理由別件数

区分	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	授業妨害	いじめ	その他	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0
中学校	4	4	0	4	4	0	0	16
計	4	4	0	4	4	0	0	16

(注)複数回答可

8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

(8-1) 県・政令指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関 (カ所)	教育相談員		
		常勤(人)	非常勤(人)	計
教育センター・教育研究所	3	20 (6.7)	126 (42.0)	146 (48.7)
教育相談所・相談室	1	0 (0.0)	6 (6.0)	6 (6.0)

(注1)()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

(8-2) 県・政令指定都市における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
教育センター・教育研究所	9,624	11,486	1,580	192	22,882
教育相談所・相談室	394	4,835	0	0	5,229
計	10,018	16,321	1,580	192	28,111

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-3) 県・政令指定都市における来所相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分	小学生	中学生	高校生	その他	計
教育センター・教育研究所での来所教育相談件数(A)	5,113	2,908	1,195	408	9,624
教育相談所・相談室での来所教育相談件数(B)	2	28	142	222	394
来所教育相談総件数(AとBの合計)	5,115	2,936	1,337	630	10,018
うち、いじめに関する教育相談件数	244	84	18	3	349
うち、不登校に関する教育相談件数	1,320	982	518	103	2,923

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-4) 県・政令指定都市における電話相談・訪問相談・巡回相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分		小学生	中学生	高校生	その他	計	
教育相談件数	電話相談	3,802	3,648	4,211	4,660	16,321	
	訪問相談	503	516	129	432	1,580	
	巡回相談	63	1	128	0	192	
内数	いじめに関する相談	電話相談	401	379	227	108	1,115
		訪問相談	0	0	0	0	0
		巡回相談	2	0	1	0	3
	不登校に関する相談	電話相談	296	384	209	20	909
		訪問相談	7	27	13	40	87
		巡回相談	14	0	8	0	22

(注1) 同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2) 各件数には、小・中・高等学校に通う児童生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-5) 市町村(政令指定都市を除く)の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況

ア 教育相談機関数

機関数(カ所)	54
---------	----

イ 教育相談員数

区分	常勤	非常勤	計
人数(任)	43	175	218
構成比(%)	19.7	80.3	100.0
1機関あたりの平均教育相談員数(人)	0.8	3.2	4.0

ウ 相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
件数(件)	27,074	8,729	3,117	37,612	76,532

(注1) 訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2) 同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3) 各件数には、小・中・高等学校に通う児童生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。